



# 第30回日本老年歯科医学会学術大会 歯科衛生士関連委員会企画



# 歯科衛生士シンポジウム&交流会

\* 日本歯科衛生士会認定歯科衛生士（老年歯科）の認定更新生涯研修対象です。  
\* 開始後15分まで参加証明書を配布します。途中退出はできませんのでご注意ください。

## 日時

2019年6月8日(土)

## 場所

仙台国際センター

食べる力は、口腔機能と大きく関係しています。日々、歯科衛生士が関わる口腔の問題の多くは、加齢および廃用や疾患によるもの、そして齲蝕や歯周病に関連して起こる口腔機能の低下や、補綴物と口腔機能との不調和によるものではないでしょうか。そこで本シンポジウムでは、最新のエビデンスを絡めて「食べる力」にフォーカスしてディスカッションいたします。

また、交流会では「地域」をテーマに和やかな雰囲気での交流いたします。

\* 会場内入退場自由 \* 自由参加 \* 名刺または、名刺に代わるカードなどをお持ちください。

9:30～10:30 交流会

「未来を創るしゃべり場」トークルームへようこそ！！  
～出会う つながる 学ぶ～

歯科医院や地域などでの経験を通じて、「伝えたい！聞いて欲しい！」を持ち寄り、交流しましょう。取り組んでいる活動を紹介したい、広めたい！他職種との連携や患者さんへの関わりで悩んでいる、聞いて欲しい！！他の地域の様子を知りたい、参考にしたい！自分の地域のことを語ってみたい！など大いに語らしましょう。全国より歯科衛生士が集まります。皆様のお越しをお待ちしております。

14:30～16:30 シンポジウム

テーマ 『食べる力を支えるための口腔健康管理』

歯科医師 池邊一典（大阪大学大学院歯学研究科有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野）  
歯科医師 関野 愉（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座）  
歯科衛生士 中澤正絵（医療法人社団盟陽会富谷中央病院）

歯科衛生士が知っておくべき咬合や義歯の管理、高齢者が抱える全身疾患と歯周病との関連性、さらに、全身疾患を有する患者への口腔健康管理の実践を中心に、明日からいかなる歯科衛生士が行う口腔健康管理の基本となるシンポジウムです。

認定歯科衛生士相談コーナー  
（仙台国際センター 日本老年歯科医学会 受付付近）  
6月7日（金）16：00～16：30  
6月8日（土）13：00～13：30

第30回 日本老年歯科医学会学術大会 大会長 米山武義  
歯科衛生士関連委員会 委員長 石黒幸枝